

# 公立西知多総合病院 27年5月1日開院予定



▲工事現場写真 (26年5月19日撮影)

**工事の進捗状況**

新病院の建設工事は、27年5月1日の開院を目指し、順調に進んでいます。

地階から9階までの鉄骨がすべて組み上がり、現在は、内装工事や外装工事を進めています。

外装は、低層部を自然な風合いを持つ濃茶色タイルとし、高層部は、清潔感と爽快感をイメージした白色とすることで、緑豊かな周辺環境に馴染む外観となります。

今後は、病院本体の工事と併行して、院内保育所や立体駐車場の建設にも取り掛かっていきます。



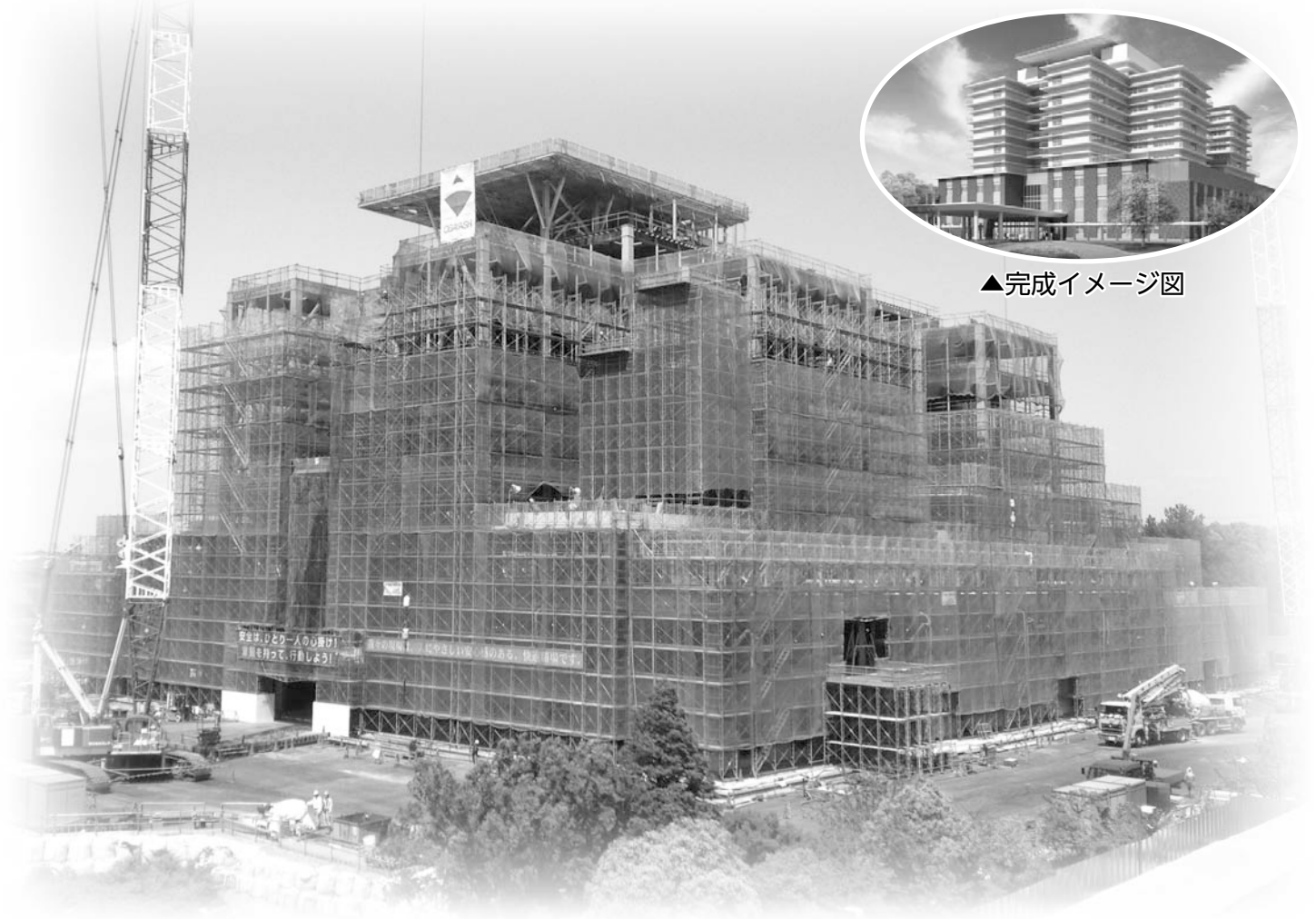
▲エントランスホール(26年5月30日撮影)

26年度				27年度
4月	7月	10月	1月	5月
建設工事			開院準備	★27年5月1日 新病院開院!
外装工事		病院本体竣工		
内装工事				

▲開院までのスケジュール



▲完成イメージ図



▲新病院の外観が確認できるようになりました (26年5月16日撮影)



血管疾患などの  
精密検査・治療に活躍!

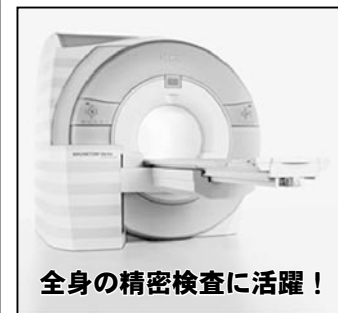
▲血管造影撮影装置(イメージ写真)

この装置は、1回の撮影で2方向からの撮影を可能にし、検査時間の短縮や造影剤の量を減らすことで、患者さんの負担を軽減すると同時に、従来の装置に比べ血管をより鮮明な画像で描出することを可能にします。この装置を導入することで、より高度な診断・治療を提供していきます。

## 血管造影撮影装置 (バイプレン)

公立西知多総合病院では、最新の医療機器を配備し、質の高い医療機能を地域住民の皆さんへ提供します。今回は、新病院で備える高度医療機器の一部を紹介します。

## 公立西知多総合病院の機能 最新医療機器編



全身の精密検査に活躍!

▲MRI (イメージ写真)

新病院において導入する最新のMRI(磁気共鳴画像診断装置)は、従来の機器よりも強い磁場を使い、より多くの信号を得ることができ、今まで以上に迅速で、鮮明な画像を取得できるようになり、より精度の高い検査を実現していきます。

## MRI(3.0テスラ)

現在建設中の「公立西知多総合病院」は、27年5月1日の開院を目指し、着々と準備を進めています。

建設工事は、26年度の竣工に向けて順調に進み、医療機器の購入、医療情報システムの導入、運用面での最終調整など、新病院の開院まで1年を切り、さまざまな開院準備に力が入ります。

医師や看護師の確保などについても、関係大学などへ積極的にアプローチを続けており、確かな手ごたえを感じています。

地域の中核病院として、両市民を始めとする地域住民の皆さんから、今まで以上に信頼され愛される病院を目指し、引き続き新病院の開院に向けて職員一丸となつて取り組んでまいります。



新病院長予定者  
医療監(兼)知多市民病院長  
浅野昌彦

## ～ 問い合わせ先 ～

〒476-0003  
東海市荒尾町丸根1番地  
西知多医療厚生組合  
総務部 新病院建設課・経営企画課

- 電話 052-603-2271
- FAX 052-603-2717
- ホームページ  
<http://www.nishichita-aichi.or.jp/>